Also published as:

JP2918110 (B2)

AIR DIFFUSING TUBE TYPE AIR DISPERSING EQUIPMENT OF FLUIDIZED BED FURNACE

Publication number: JP11248109 (A)

1999-09-14 KAWAMURA TARO: KUMAGAI CHIKANORI: MURAOKA

Inventor(s): KAWAMURA TOSHINORI

KAWASAKI HEAVY IND LTD

Applicant(s): Classification:

Publication date:

- international: F27B15/02; F23C10/20; F23G5/30; F27B15/10; F27B15/00; F23C10/00; F23G5/30; (IPC1-7): F23C11/02; F23G5/30;

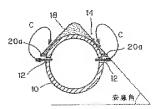
F27B15/02: F27B15/10

- European:

Application number: JP19980073415 19980305 Priority number(s): JP19980073415 19980305

Abstract of JP 11248109 (A)

PROBLEM TO BE SOLVED: To prevent wear of air diffusing tubes in an air diffusing tube type air dispersing equipment used for a fluidized bed furnace. SOLUTION: In a fluidized bed furnace, on the upper side of an air dispersing equipment made of a plurality of air diffusing tubes, a fluidized bed for fluidizing a fluidizing medium and combustible material is formed, while on the lower side of the air dispersing equipment, a charging bed made of the fluidizing medium and incombustible material falling from the fluidized bed is formed.; Wear prevention plates 20a for preventing the wear of the air diffusion tubes are provided in a horizontal direction above air blow-off holes 12 formed in sides of each air diffusing tube body 10, so as to form a still bed 18 made of the fluidizing medium which covers the upper portion of the air diffusing tube (fluidized bed side of the air diffusing tube) with the fluidizing medium.



Data supplied from the esp@cenet database - Worldwide

Family list

1 application(s) for: JP11248109 (A)

4 AIR DIFFUSING TUBE TYPE AIR DISPERSING EQUIPMENT

OF FLUIDIZED BED FURNACE Inventor: KAWAMURA TARO; KUMAGAI

Applicant: KAWASAKI HEAVY IND LTD

Inventor: KAWAMURA TARO; KUMAGA CHIKANORI (+1)

IPC: F27B15/02; F23C10/20; F23G5/30; (+8)

Publication info: JP2918110 (B2) — 1999-07-12

JP11248109 (A) - 1999-09-14

Data supplied from the esp@cenet database --- Worldwide

(19)日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号

特開平11-248109

(43)公開日 平成11年(1999)9月14日

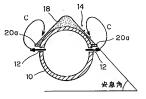
(51) Int.Cl.6	徽別記号	F I	
F 2 3 C 11/0	2 312	F 2 3 C 11/02 3 1 2	
F 2 3 G 5/3	0 ZAB	F 2 3 G 5/30 Z A B A	
F 2 7 B 15/0	2	F27B 15/02	
15/10	0	15/10	
		審査請求 有 請求項の数3 FD (全	7 頁
(21)出顧番号	特顧平10-73415	(71)出職人 000000974 川崎重工業株式会社	
(22) 出版日	平成10年(1998) 3月5日	兵庫県神戸市中央区東川崎町3丁目 号	1番1
		(72)発明者 河村 太郎	
		兵庫県明石市川崎町1番1号 川崎	建工第
		株式会社則石工場内	
		(79) 森田孝 健公 朝徳	

(54) [発明の名称] 流動層炉の散気管型空気分散器

(57)【要約】

【課題】 流動層炉に用いられる散気管型空気分散器において、散気管の摩耗を防止する。

【解決手段】 複数本の散気管からなる空気分散器の上 間に電鉄鉄体 - 可燃物と を流動化させるための流動層を 形成するとともに、空気分散器の下面に前定透動層か ら降下する流動媒体と不燃物との充填層を形成するよう にした流動解炉において、放気管本体10分間器の空気 収出孔120上肌に数度帯の単移的止するための摩耗 防止板20 a を暗水平方向に設け、散気管上部(散気管 の流動網側)を流動媒体で設度する流動媒体の静止層 1 8を形成させる



兵庫県明石市川崎町1番1号 川崎重工業

兵庫県明石市川崎町1番1号 川崎重工業

株式会社明石工場内

株式会社明石工場內 (74)代理人 弁理士 塩出 真一 (外1名)

(72) 発明者 村岡 利紀

【特許請求の範囲】

【請求項2】 複数本の教気管からなる空気分散器の上 側に適敗媒体と可燃物とを直動化させるための流動層を 形成するとともらに、空気/散器の下側に前流流動層か ら降下する流動媒体と不燃物との充境層を形成するよう にした液動層炉において、散気管が上下液数段化干鳥配 列状に配設されたことを特徴とする流動層炉の散気管型 等気分散器。

【請求項3】 散気管が上下複数段に千鳥配列状に配設された請求項1記載の流動層炉の散気管型空気分散器。 【拳明の詳細な説明】

[0001]

【発明の成する技術分野1 x 発明は、流動層ごか焼丸炉 等の流動層炉における散気管理空気分散器に関するもの であり、詳しくは、散気管本体の摩拝助止を図ることが でき、また、均一で良好な液動化と大塊不燃物の排出性 とを両立させることができる流動層炉の散気管理空気分 散器に関するものである。

[0002]

【従来の技術】流動層ごみ焼却炉等の流動層炉において は、炉内に複数本の散気管からなる空気分散器を水平面 状に一段に配設して、これらの散気管の上側に、都市ご み、産業廃棄物等の可燃物と流動媒体とが流動化される 流動層を形成させ、散気管の下側に流動層から降下する 流動媒体と不燃物との充填層を形成させるようにした構 造のものが知られている。 上記のような流動層炉に用い られる散気管型空気分散器では、図11に示すように、 散気管本体10の側部に設けられた空気吹出孔12から 空気が噴出されて珪砂等の流動媒体及び可燃物が流動化 するが、矢印Aのように循環する流動媒体14が散気管 本体10に衝突して散気管本体10を摩耗させていた。 【0003】このような流動媒体の散気管への衝突を防 止して散気管の摩耗対策を図るものとして、実開昭59 -48432号公報には、散気管の管外壁に沿って流動 媒体の静止層を形成させるための滞留部材を略鉛直方向 に設けた構造が開示されている。実開昭59-4843 2号公報に記載された散気管構造は、図12、図13に 示すように、散気管本体10の空気吹出孔12の上側に 略鉛直方向に設けられた2枚の滞留部材16によって、 流動層側の散気管本体10(散気管上部)の管外壁に流 動媒体の静止層18を形成させ、流動化した流動媒体が 散気管本体10へ直接衝突しないようにして散気管本体 10の摩頼防止を図るようにしたものである。

[0004]

【発野が解決しようとする懇望】しかしながら、実開始 59 - 48432号公領に記載されたような数気管構造 では、図12、図13に示すように、滞留部村16が略 鉛直方向に配置されているため、静止場18の流動媒体 量が多くなり、散気管本体10の管が壁上部に形成され あ静止層18の重量が必要以上に大きくなるという問題 があり、静止層重量が大きい分、散気管の剥逐で厚くす るを要があり、コストツァではなる。また、図12に 示すように、流動媒体14は矢印Bのように循環するの で、波動媒体14が滞留部村16に衝突し、滞留部村1 6自体を維持させることになる

(0005)また、流動層ごみ焼却炉等の流動層炉において、散気管を平面的に一般に配置する構成では、大塊不機物が通り抜けられる程度に散気管気別ピッチをくるを必要があり、散気管間部が広ぐると流動域体及び可燃物の流動化が不均一になることから、均一で良好な流動化と大塊不機物の排出性とを同時に実現させることは損難である。

【0006】本原則は上記の諸点に睾んなされたもので、本発明の目的は、流動周ごみ境は財等の流動層形で、 用いられる散気管型を気分散器において、散気能上部 (飲気管の流動層形で、散気性上部 (飲気管の流動層圏) の呼外量が最低限の流動採集制・規管されることにより、流動媒体が散気管に直接衝突しないようにして散気管の理學法・防止するとともに、静止但た流動維押の散気管型空気分散器を提供することにある。また、本形明の目的は、活動層に万段起炉等の流動層が、作用いられる散気管型空気分散器を提供することにある。また、本形明の目的は、活動層に万段起炉等の流動層がかが衝力数けられるように散気管配列ピッチを広くした上で、流動線体及び可能物の流動をが対しません。

[0007]

【課題を解検するための手段】上記の目的を達成するために、本発明の流動層炉の散気管型空気分散器は、複数 への散気管からなる空気が散器の上側に流動解除と可燃物とを変気が散器の上側に流動解除と表するととら、 空気分散器の下側に前近流動層から降下する流動域 体と不燃物との売り棚に前近光明を引きない。 大阪宮町の間の空気吹出孔の上側に放び窓の弾 表を助するための単矩動上板を呼水子向へ以近斜り上方向に設け、飲吹客上部(飲食管の流動層間)を流動解析で複数する流域体の静止層を形成させるようにしてとき特徴としている(図1つ図8等照)。この場合、摩軽側上板は、流動媒体向静止層と形成させるようで散発音が構造している(図1つ図8等照)。この場合、摩軽側上板は、流動媒体向静止度と表立を見をさず静上層によって飲食管が機能をよるような発度の表生、表現に見るような

は、それより若干長い長さとすることが好ましい。安息 角をなす流動媒体静止層によって散気管を覆うことによ り、静止層重量を大幅に低減させることができる。

【0008】また、本発明の流動層炉の散吹管型空気分散器は、複数本の散突からなる空気分散器の上側に対象はなど、複数本の散突が上を流動化させるかの流動層を形成するととももに、空気分散器の下側に前記流動層から降下する過剰が無くがある。 大切な (図) 参照) 散気管 と上下複数段 (例えば、上下2段) に千鳥配列状に配置することにより、大塊不燃料が通り抜けるれる気吹管間層を確保しつ、流動層の均一で良好な流動化が実現できる。その詳細(ついては能力さり上記の準常地) 散気管とも、その詳細(ついては能力さり上記の準約性)を設けた散気管理である。その詳細(ついては能力さり上記の準約性)を設けた散気管型空気分散器において、散気管を上下複数段に手息配列状に配数する構成とすることもできる(図10参照)

【発明の実施の形態】以下、本発明の実施の形態につい

て詳細に説明する。図1~図5は、本発明の実施の第1

[0009]

形態による流動層炉の散気管型空気分散器を示してい る。本実施の形態は、散気管側部の空気吹出孔の上側に 摩耗防止板を略水平方向に取り付けるようにしたもので ある。まず、散気管型空気分散器を備えた流動層炉の全 体構成の概略を説明すると、図3に示すように、散気管 本体10に空気吹出孔12を設け摩耗防止板20を取り 付けた散気管22が、流動層炉24内の流動媒体中に複 数本(図3では、一例として5本)埋設されており、各 散気管 2 2 の空気吹出孔 1 2 から噴出される流動化ガス (空気)により、散気管22の上側で、珪砂等の流動媒 体及び投入された都市ごみ、産業廃棄物等の可燃物が流 動化されて流動層26が形成される。一方、散気管22 の下側では、流動層26から降下する流動媒体と不燃物 とで充填層28が形成され、充填層28の不燃物及び流 動媒体は、スクリュー等の排出機30で流動層炉24下 部から抜き出され、振動ふるい等の分級機32で不燃物 は系外に排出され、流動媒体は流動層炉24内の流動層 26に戻される。なお、上記の説明では、図3に示す流 動層炉が流動層ごみ焼却炉である場合を述べているが、 本発明の散気管型空気分散器は流動層ごみ焼却炉だけで なく、他の各種の流動層炉に適用できるものである。 【0010】このような流動層炉に用いられる散気管理 空気分散器は、図1、図2に示すように、散気管本体1 ○の側部の空気吹出孔12の上側に摩耗防止板20aが 略水平方向に2枚取り付けられており、散気管本体10 の上部(図3における流動層26側)が流動媒体の静止 層18で被覆されるようになっている。この流動媒体の 静止層18は、流動媒体固有の安息角(例えば、流動媒 体が珪砂の場合は、約30度)をなす状態で散気管本体 10が被覆されていればよく、摩耗防止板20aの長さ も、遊戯媒体団がの宏息角をなす静止層18によって散 気管本体10が被覆されるような最低頭の長さ、あるい は、それより若干長い長さとする。これにより、静止層 18の重量は大概に低減される。そして、空気吹出孔1 なから流動化ガス(空気)が噴出されて珪砂等の流動媒 体及び可燃物が延動化して6、矢印にのように循端する 流動媒体14は、静止層18により放気管本体10に直 核衝突することはなく、流動媒体14による散気管本体 10の摩鞋が有効に防止される。また、空気吹出孔12 の下脚の流動媒体は充填層(図3における充填層28) を形成しており、むわら、活動域体14は矢印のように循環するので、流動媒体14が摩耶助止板20 a 自体が摩斯かることはなく、摩却助止板20 a 自体が摩斯・ることもない、

【0011】また、図4に示すように、摩耗防止板20 aの下腸の散気部本は、内側として2月、設ける相談に、空気吹出孔12を複数 例 図4では、一例として2月、設ける構造である。ただし、摩耗性の高い流動媒体(例えば、珪砂)を使用する場合は、空気吹出孔12を1月とることが目ましい。また、摩柱性の高い流動媒体の機能がある場合等は、図5に示すように、長さを長くした摩邦防止板201と能気管本体10側部の下方に設けて、流動媒体が開発しませた。この場合、流動媒体が最大なをならか、通りは、連動媒体による散気管本体10の容外をが応じ助止される。なお、図4、図5では、散気管の左半分の構成を省略しているが、他の情能及び作用等は、図1の場合と回復されるが、他の情能及び作用等は、図1の場合と回復されるが、他の情能及び作用等は、図1の場合と回復されるが、他の情能及び作用等は、図1の場合と回復される。なお、図4、図5では、散気管の左半分の構成を省略しているが、他の情能及び作用等は、図1の場合と回復される。

【0012】図6~図8は、本発明の実施の第2形態に よる流動層炉の散気管型空気分散器を示している。本実 施の形態は、散気管側部の空気吹出孔の上側に摩耗防止 板を斜め上方向に取り付けるようにしたものである。図 6に示すように、散気管本体10の側部の空気欧出孔1 2の上側に摩耗防止板20cが斜め上方向に取り付けら れており、散気管本体10の上部が流動媒体の静止層1 8で被覆されるようになっている。そして、空気吹出孔 12から流動化ガス(空気)が噴出されて流動媒体及び 可燃物が流動化しても、矢印Cのように循環する流動媒 体14は、静止層18により散気管本体10に直接衝突 することはなく、流動媒体14による散気管本体10の 塵耗が有効に防止される。また、空気吹出孔12の下側 の流動媒体は充填層を形成しており、しかも、流動媒体 14は矢印Cのように循環するので、流動媒体14が摩 新防止板20cに衝突することはなく、 摩穌防止板20 c自体が摩耗することもない。

【0013】また、図7に示すように、摩耗防止板20 cの下側の散気管本体10側部に、空気吹近孔12を複 数列(図7では、一例として2列)設ける構成とするこ とも可能である。ただし、摩耗性の高い流動媒体を使用 する場合は、空気吹出孔12を1列とすることが好ましい。また、摩託作の高い流動媒体を使用する場合等は、18に元素とを見て比較時間、複数で有本体100階が下方に設けて、流動媒体の静止層18で散気管本体100階を形立成形成機を100階を18である。 18で数ですることを回避でき、散気管本体100下部の摩託が有効に防止される。 2010名の場成なび作用等は、実施の第1形態の場合と関係である。 図10名とでは、数気管へ体が成成を省略しているが、の構成及び作用等は、実施の第1形態の場合と関係である。 図1へ図8においては、直板状の摩某助止板を示しているが、消曲板等、他の形状とすることも可能であ

【0014】図9は、本発明の実施の第3形態による流 動層炉の散気管型空気分散器を示している。本実施の形 醸は、散気管を上下複数段(図9では、一例として上下 2段) に千鳥配列状に配設したものである。図9に示す ように、散気管本体10に空気吹出孔12を設けた散気 管22が、流動履炉24内の流動媒体中に上下複数段 (図9では、一例として上下2段) に千鳥配列状に配設 されており、各散気管22の空気吹出孔12から噴出さ れる流動化ガス(空気)により、散気管22の上側で、 珪砂等の流動媒体及び投入された都市ごみ、産業廃棄物 等の可燃物が流動化されて流動層26が形成される。-方、散気管22の下側では、流動層26から降下する流 動媒体と不燃物とで充填層28が形成され、充填層28 の不燃物及び流動媒体は、スクリュー等の排出機30で 流動層炉24下部から抜き出され、振動ふるい等の分級 機32で不燃物は系外に排出され、流動媒体は流動層炉 24内の流動層26に戻される。

【0015】上記のように、散気管22は上下複数段に 千鳥配列状に配設されており、都市ごみや産業廃棄物等 からの大塊不燃物が、散気管22の間を通り抜けて流動 層炉24の下部から良好に排出されるように、散気管2 2の配列ピッチが広くとられた状態においても、散気管 22の空気吹出孔12から噴出される流動化ガス(空 気)は流動層26の断面に均一に供給されるので、流動 層26の均一で良好な流動化が確保される。つまり、大 塊不燃物が通り抜けられるように散気管 22の配列ピッ チを広げた上で、流動層26の流動化が均一になるよう にその下側(あるいは上側)に千鳥配列状に散気管22 を配置すればよい、特に、図9に示す流動層炉24が、 ごみガス化溶融炉における部分燃焼炉(ガス化炉)であ る場合は、ごみ負荷が約1000~2000kg/m2hで あって 通常の流動層ごみ憶却炉でのごみ負荷が約45 Okg/g²hであるのに比べて、非常に大きなごみ負荷と なり、炉内の不燃物の割合も増加するので、流動層の均 一で良好な流動化を維持しつつ、大塊不燃物の排出性能 が損なわれない散気管間隔を確保することは重要であ る。なお、本実施の形態では、都市ごみ、産業廃棄物等 を燃焼させる流動層炉について説明しているが、千鳥配 列状に配置された散気管型空気分散器を他の流動層炉に 適用することも勿論可能である。

【0016】図10は、本発明の実施の第4形態による 流動解析の股気需型空気分散器を示している。本実施の 形態は、摩鞋助止板を設けた散気管空気分散散法 いて、散気管を上下複数段(図10では、一例として上下 2段)に千鳥配列状に配接したものである。図10にデ ように、散気管を体10に空気地出力12を設けます。 防止板20を取り付けた散気管22が、流動層炉24内 の流動線体中に上下複数段(図10では、一例として上 ア2段)に千鳥形列状に配接されている。散気管の構成 としては、図1、図2、図4〜図8に示される構成のも のが好電である。他の構成及び作用等は、実施の第1、 第2、第3形版の場合と関係である。

[0017]

【発明の効果】本発明は上記のように構成されているので、つぎのような効果を奏する。

- (1) 教気管の関部の空気吹出孔の上限に摩耗防止板 を略水平方何又は斜め上方向に設け、散気管上部(散気 管の流動層間)に流動媒体の静止層が形成されるように しているので、流動媒体の酌気管への衝突を防止して、 散気管の流動媒体による摩柱を回避することができる。
- (2) 摩耗防止板は略水平方向又は緑砂上方向に設け られており、流動鉄体の静止船が安急角をなすが聴て放 気管を被覆できればよいので、静止層の重量を大はよいので、 減させることができ、そのか、散気管の内厚を薄くする ことが可能であり、コストゲウンが図れる。また、摩耗 防止板自体に流動線体は衝突しないので、摩耗防止板が 流動線体により摩集することがない。
- (3) 散気管を上下複数段に千鳥配列状に配設することにより、大塊不燃物が通り抜けられるように散気管配列ビッチを広くした上で、流動媒体及び可燃物の流動化が毎一になるので、毎一で良好な流動化と大塊不燃物の排出性とが同時に実現できる。

【図局の簡単な説明】

【図1】本発明の実施の第1形態による流動層炉の散気 管型空気分散器の一例を示す拡大断面図である。

【図2】図1に示す散気管の側面図である。

- 【図3】本発明の実施の第1形態における散気管型空気 分散器を用いた流動層炉の全体構成を示す概略構成図で ある。
- 【図4】本発明の実施の第1形態による流動層炉の散気 管型空気分散器の他の例を示す拡大断面図である。
- 【図5】本発明の実施の第1形態による流動層炉の散気 管型空気分散器のさらに他の例を示す拡大断面図であ 2
- 【図6】本発明の実施の第2形態による流動層炉の散気管型空気分散器の一例を示す拡大断面図である。
- 【図7】本発明の実施の第2形態による流動層炉の散気

管型空気分散器の他の例を示す拡大断面図である。

【図8】本発明の実施の第2形態による流動層炉の散気 管型空気分散器のさらに他の例を示す拡大断面図であ

【図9】本発明の実施の第3形態による流動層炉の散気 管型空気分散器まわりを示す概略構成図である。

【図10】本発明の実施の第4形態による流動層炉の散 気管型空気分散器まわりを示す機略構成図である。

[図11]従来の流動層炉の散気管型空気分散器の一例を示す拡大断面図である。

【図12】従来の流動層炉の散気管型空気分散器の他の 例を示す拡大断面図である。

【図13】図12に示す散気管の側面図である。

【符号の説明】

10 散気管本体 12 空気吹出孔

14 流動媒体

14 流動媒体 16 滞留部材

18 流動媒体の静止層

20、20a、20b、20c、20d 摩耗防止板

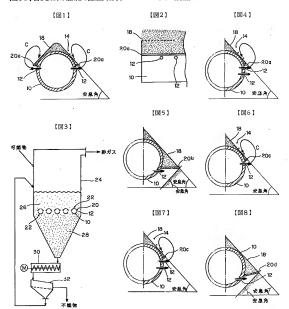
22 散気管

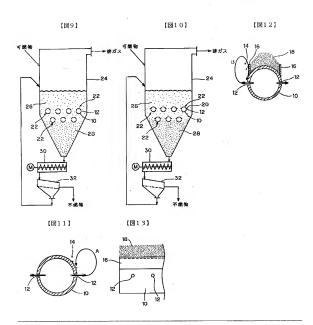
24 流動層炉

26 流動層 28 充填層

30 排出機

32 分級機





【手続補正書】

【提出日】平成11年2月15日

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書 【補正対象項目名】請求項2

【補正方法】変更

【補正内容】

【請求項2】 複数本の散気管からなる空気分散器の上 側に流動媒体と可燃物とを流動化させるための流動層を 形成するととともに、空気分散器の下側に前記流動層か ら降下する流動媒体と不燃物との充填層を形成するよう にした流動層炉において、大塊不燃物が通り抜けられる。 ように散気管配列ピッチを広くした上で、流動媒体及び

可燃物の流動化が均一になるように、散気管が上下複数 段に千鳥配列状に配設されたことを特徴とする流動層炉 の散気管型空気分散器。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書 【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正内容】

【0008】また、本発明の流動層炉の散気管型空気分 散器は、複数本の散気管からなる空気分散器の上側に流 動媒体と可燃物とを流動化させるための流動層を形成す るととともに、空気分散器の下側に前記流動層から降下 する流動媒体と不燃物との充塊層を形成するようにした 流動層炉において、大域不燃物が通り抜けられるように 散気管配列ビッチを広くした上で、流動媒体及び可燃物 の流動化が均一になるように、散気管が上下複数段に千 鳥配列状に配設されたことを特徴としている(図9参 別)。散気管を上下複数段(例えば、上下2段)に千鳥 配列はた配置することにより、大塚不然物が通り抜けら れる散気管間隔を確保しつつ、流動層の均一で良好な流 動化が実現できる。その詳細については徐述する、上記 の摩軽助上板を設けた散気管型空気分散器において、散 気管を上下複数段に千島原列机に配設する構成とするこ ともできる (図 10 参照)、

JPO and INPIT are not responsible for any damages caused by the use of this translation.

- 1. This document has been translated by computer. So the translation may not reflect the original precisely.
- 2.**** shows the word which can not be translated.
- 3.In the drawings, any words are not translated.

CLAIMS

[Claim(s)]

[Claim 1]As if the fluid bed for making the air distribution machine upper part which consists of two or more aeration pipes mobilize a bed material and combustibles is formed, both, In a fluidized bed furnace which formed in the air distribution machine bottom a packed bed of a bed material and incombustibles which descend from said fluid bed, An aeration pipe type air distribution machine of a fluidized bed furnace characterized by making it make a stillness layer of a bed material which forms a wear preventive plate for preventing wear of an aeration pipe to the air blowout hole up side of a flank of an aeration pipe in an abbreviated horizontal direction or slanting above one, and covers the aeration pipe upper part with a bed material form.

[Člaim 2]As if the fluid bed for making the air distribution machine upper part which consists of two or more aeration pipes mobilize a bed material and combustibles is formed, both, An aeration pipe type air distribution machine of a fluidized bed furnace, wherein an aeration pipe is allocated in two or more steps of upper and lower sides in the shape of staggered arrangement in a fluidized bed furnace which formed in the air distribution machine bottom a packed bed of a bed material and incombustibles which descend from said fluid bed.

[Claim 3]An aeration pipe type air distribution machine of the fluidized bed furnace according to claim 1 with which an aeration pipe was allocated in two or more steps of upper and lower sides in the shape of staggered arrangement.

JPO and INPIT are not responsible for any damages caused by the use of this translation.

- 1. This document has been translated by computer. So the translation may not reflect the original precisely.
- 2.*** shows the word which can not be translated.
- 3.In the drawings, any words are not translated.

DETAILED DESCRIPTION

[Detailed Description of the Invention]

T00011

Field of the Invention This invention relates to the aeration pipe type air distribution machine in fluidized bed furnaces, such as a fluid bed incinerator.

It is related with the aeration pipe type air distribution machine of the fluidized bed furnace which can aim at prevention from wear of the main part of an aeration pipe, and can reconcile uniform and good mobilization and the eccritic nature of large mass incombustibles in detail.

T00021

[Description of the Prior Art]In fluidized bed furnaces, such as a fluid bed incinerator, the air distribution machine which consists of two or more aeration pipes in a furnace is allocated in one step at level surface state. The thing of structure which makes the fluid bed by which combustibles and bed materials, such as a municipal solid waste and industrial waste, are mobilized form in these aeration pipe upper part and in which made it make the packed bed of the bed material and incombustibles which descend from the fluid bed to the aeration pipe down side form is known. In the aeration pipe type air distribution machine used for the above fluidized bed furnaces, as shown in drawing 11, air blows off from the air blowout hole 12 established in the flank of the main part 10 of an aeration pipe, and a bed material and combustibles, such as silica sand, mobilize, but. The bed material 14 through which it circulates like the arrow A collided with the main part 10 of an aeration pipe, and was wearing the main part 10 of an aeration pipe.

[0003] As what prevents the collision to the aeration pipe of such a bed material, and aims at the measure against wear of an aeration pipe, the structure which provided the stagnation member for making the stillness layer of a bed material form in accordance with the pipe outer wall of an aeration pipe in the substantially vertical direction is indicated by JP,59-48432, Û. The aeration pipe structure indicated to JP.59-48432.U. As shown in drawing 12 and drawing 13, by the stagnation member 16 of two sheets provided in the air blowout hole 12 upper part of the main part 10 of an aeration pipe in the substantially vertical direction. As the stillness layer 18 of a bed material is made to form in the pipe outer wall of the main part 10 (aeration pipe upper part) of an aeration pipe by the side of the fluid bed and the mobilized bed material does not carry out a direct collision to the main part 10 of an aeration pipe, prevention from wear of the main part 10 of an aeration pipe is aimed at.

T00041

[Problem(s) to be Solved by the Invention]However, in aeration pipe structure which was indicated to JP,59-48432.U. Since the stagnation member 16 is arranged in the substantially vertical direction as shown in drawing 12 and drawing 13, The amount of bed materials of the stillness layer 18 increases, there is a problem that the weight of the stillness layer 18 formed in the pipe outer wall upper part of the main part 10 of an aeration pipe becomes large more than needed, and stillness layer weight needs to thicken thickness of a large part and an aeration pipe, and also becomes a cost hike. Since it circulates through the bed material 14 like the arrow B as shown in drawing 12, the bed material 14 collides with

the stagnation member 16, and makes stagnation member 16 the very thing worn out. [0005] In fluidized bed furnaces, such as a fluid bed incinerator, with the composition which arranges an aeration pipe to one step superficially. If it is necessary to enlarge an aeration pipe array pitch and an aeration pipe interval becomes large to such an extent that large mass incombustibles pass, it is difficult to realize simultaneously uniform and good mobilization and eccritic nature of large mass incombustibles from mobilization of a bed material and combustibles becoming uneven. [0006] This invention was made in view of above-mentioned many points, and the purpose of this invention, In the aeration pipe type air distribution machine used for fluidized bed furnaces, such as a fluid bed incinerator. So that the pipe outer wall of the aeration pipe upper part (fluid bed side of an aeration pipe) may be covered with the minimum amount of bed materials, As a bed material does not carry out a direct collision to an aeration pipe by making the stillness layer of a bed material form in the aeration pipe upper part, while it prevents wear of an aeration pipe, it is in providing the aeration pipe type air distribution machine of the fluidized bed furnace which reduces stillness layer weight and could be made to make thickness of the aeration pipe thin. After the purpose of this invention makes an aeration pipe array pitch large in the aeration pipe type air distribution machine used for fluidized bed furnaces, such as a fluid bed incinerator, so that large mass incombustibles may pass, Providing the aeration pipe type air distribution machine of the fluidized bed furnace it was made to become uniform has mobilization of a bed material and combustibles. [0007]

[Means for Solving the Problem]In order to attain the above-mentioned purpose, an aeration pipe type air distribution machine of a fluidized bed furnace of this invention, As if the fluid bed for making the air distribution machine upper part which consists of two or more aeration pipes mobilize a bed material and combustibles is formed, both, In a fluidized bed furnace which formed in the air distribution machine bottom a packed bed of a bed material and incombustibles which descend from said fluid bed, A wear preventive plate for preventing wear of an aeration pipe to the air blowout hole up side of a flank of an aeration pipe is formed in an abbreviated horizontal direction or slanting above one, and it is characterized by making it make a stillness layer of a bed material which covers the aeration pipe upper part (fluid bed side of an aeration pipe) with a bed material form (refer to drawing 1 - drawing 8). In this case, as for a wear preventive plate, it is preferred to consider it as minimum length with which an aeration pipe is covered by stillness layer which makes an angle of repose peculiar to a bed material, or length a little longer than it. By covering an aeration pipe by a bed material stillness layer which makes an angle of repose, stillness layer weight can be reduced substantially.

[0008] An aeration pipe type air distribution machine of a fluidized bed furnace of this invention, As if the fluid bed for making the air distribution machine upper part which consists of two or more aeration pipes mobilize a bed material and combustibles is formed, both, In a fluidized bed furnace which formed in the air distribution machine bottom a packed bed of a bed material and incombustibles which descend from said fluid bed, it is characterized by allocating an aeration pipe in two or more steps of upper and lower sides in the shape of staggered arrangement (refer to drawing 9). Mobilization uniform [the fluid bed] and good is realizable, securing an aeration pipe interval through which large mass incombustibles pass by arranging an aeration pipe in the shape of staggered arrangement to two or more steps (for example, two steps of upper and lower sides) of upper and lower sides. The details are mentioned later. In an aeration pipe type air distribution machine which formed the above-mentioned wear preventive plate, it can also have composition which allocates an aeration pipe in two or more steps of upper and lower sides in the shape of staggered arrangement (refer to drawing 10).

[Embodiment of the Invention]Hereafter, an embodiment of the invention is described in detail. <u>Drawing 1</u> - drawing 5 show the aeration pipe type air distribution machine of the fluidized bed furnace by the 1st gestalt of operation of this invention. This embodiment attaches a wear preventive plate to an abbreviated horizontal direction at the air blowout hole upper part of an aeration pipe flank. First, if the outline of the entire configuration of the fluidized bed furnace provided with the aeration pipe type air distribution machine is explained, as shown in <u>drawing 3</u>. The aeration pipe 22 which established the air blowout hole 12 in the main part 10 of an aeration pipe, and attached the wear preventive plate 20 is [two or more / (in drawing 3.)] in the bed material in the fluidized bed furnace 24. 5 burial is carried out as an example, by the fluidizing gas (air) which blows off from the air blowout hole 12 of each aeration pipe 22, with the aeration pipe 22 up side, combustibles, such as bed materials, such as silica sand, and a supplied municipal solid waste, and industrial waste, are mobilized, and the fluid bed 26 is formed. With the bed material and incombustibles which descend from the fluid bed 26, on the other hand with the aeration pipe 22 down side, it is formed by the packed bed 28, and the incombustibles and the bed material of the packed bed 28, It is extracted from the fluidized bed furnace 24 lower part with the discharge machines 30, such as a screw, incombustibles are discharged out of a system with the classifiers 32, such as the vibrating screen, and a bed material is returned to the fluid bed 26 in the fluidized bed furnace 24. Although the above-mentioned explanation has described the case where the fluidized bed furnace shown in drawing 3 is a fluid bed incinerator, the aeration pipe type air distribution machine of this invention is applicable not only to a fluid bed incinerator but other fluidized bed furnaces for various kinds of.

100101The aeration pipe type air distribution machine used for such a fluidized bed furnace. As shown in drawing 1 and drawing 2, the two wear preventive plates 20a are attached to the abbreviated horizontal direction at the air blowout hole 12 upper part of the flank of the main part 10 of an aeration pipe, and the upper part (the fluid bed 26 side in drawing 3) of the main part 10 of an aeration pipe is covered with the stillness layer 18 of a bed material. An angle of repose with the stillness layer 18 of this bed material peculiar to a bed material (for example, when a bed material is silica sand) The main part 10 of an aeration pipe should just be covered with the state of making about 30 degrees, and also let the length of the wear preventive plate 20a be minimum length with which the main part 10 of an aeration pipe is covered by the stillness layer 18 which makes an angle of repose peculiar to a bed material, or length a little longer than it. Thereby, the weight of the stillness layer 18 is reduced substantially. And the bed material 14 through which it circulates like the arrow C even if fluidizing gas (air) blows off from the air blowout hole 12 and a bed material and combustibles, such as silica sand, mobilize. A direct collision is not carried out to the main part 10 of an aeration pipe by the stillness layer 18, and wear of the main part 10 of an aeration pipe by the bed material 14 is prevented effectively. Since the bed material of the air blowout hole 12 bottom forms the packed bed (packed bed 28 in drawing 3) and moreover circulates through the bed material 14 like the arrow C, the bed material 14 does not collide with the wear preventive plate 20a, and the wear preventive plate 20a itself is not worn out.

[0011]As shown in drawing 4, it is also possible to have composition as for which plural lines (two rows as [Drawing 4] an example) establish the air blowout hole 12 in main part of aeration pipe 10 flank of the wear preventive plate 20a bottom. However, when using the high bed material (for example, silica sand) of abrasiveness, it is preferred to make the air blowout hole 12 into one row. When using the high bed material of abrasiveness, as shown in drawing 5, main part of aeration pipe 10 flank forms caudad the wear preventive plate 20b which lengthened length, and the pipe outer wall of the main part 10 of an aeration pipe can be broadly covered with the stillness layer 18 of a bed material. In this case, in order that a bed material may not collide with the lower part of the main part 10 of an aeration pipe, wear of the main part 10 of an aeration pipe wear of the main part 10 of an aeration pipe was of the main part 10 of an aeration pipe is omitted, other composition, overations, etc. are the same as that of the case of drawing 1.

[0012] Drawing 6 - drawing 8 show the aeration pipe type air distribution machine of the fluidized bed furnace by the 2nd gestalt of operation of this invention. This embodiment attaches a wear preventive plate to the air blowout hole upper part of an aeration pipe flank slanting above one. As shown in drawing 6, the wear preventive plate 20c is attached to the air blowout hole 12 upper part of the flank of the main part 10 of an aeration pipe slanting above one, and the upper part of the main part 10 of an aeration pipe is covered with the stillness layer 18 of a bed material. And even if fluidizing gas (air) blows off from the air blowout hole 12 and a bed material and combustibles mobilize, the direct collision of the bed material 14 through which it circulates like the arrow C is not carried out to the main part 10 of an aeration pipe by the stillness layer 18, and wear of the main part 10 of an aeration pipe by

the bed material 14 is prevented effectively. Since the bed material of the air blowout hole 12 bottom forms the packed bed and moreover circulates through the bed material 14 like the arrow C, the bed material 14 does not collide with the wear preventive plate 20c, and the wear preventive plate 20c itself is not worn out.

[013]As shown in drawing 7, it is also possible to have composition as for which plural lines (two rows as [Drawing 7.] an example) establish the air blowout hole 12 in main part of aeration pipe 10 flank of the wear preventive plate 20c bottom. However, when using the high bed material of abrasiveness, it is preferred to make the air blowout hole 12 into one row. When using the high bed material of abrasiveness, As shown in drawing 8, main part of aeration pipe 10 flank forms caudad the wear preventive plate 20d which lengthened length, The pipe outer wall of the main part 10 of an aeration pipe can be broadly covered with the stillness layer 18 of a bed material, and also it can avoid that the high bed material of abrasiveness collides with the lower part of the main part 10 of an aeration pipe, and wear of the lower part of the main part 10 of an aeration pipe, and wear of the lower part of the main part 10 of an aeration pipe, and wear of the composition in the left half of an aeration pipe is omitted, other composition, operations, etc. are the same as that of the case of the 1st gestalt of operation. In drawing 1 - drawing 8, although the direct tabular wear preventive plate is shown, a curve board etc. are possible also for considering it as other shape.

[0014]Drawing 9 shows the aeration pipe type air distribution machine of the fluidized bed furnace by the 3rd gestalt of operation of this invention. This embodiment allocates an aeration pipe in two or more steps (two steps of upper and lower sides as [Drawing 9] an example) of upper and lower sides in the shape of staggered arrangement. As shown in drawing 9, the aeration pipes 22 which established the air blowout hole 12 in the main part 10 of an aeration pipe are two or more steps (in drawing 9.) of upper and lower sides in the bed material in the fluidized bed furnace 24. It is allocated in two steps of upper and lower sides in the shape of staggered arrangement as an example, and by the fluidizing gas (air) which blows off from the air blowout hole 12 of each aeration pipe 22, with the aeration pipe 22 up side, combustibles, such as bed materials, such as silica sand, and a supplied municipal solid waste, and industrial waste, are mobilized, and the fluid bed 26 is formed. With the bed material and incombustibles which descend from the fluid bed 26, on the other hand with the aeration pipe 22 down side, it is formed by the packed bed 28, and the incombustibles and the bed material of the packed bed 28, It is extracted from the fluidized bed furnace 24 lower part with the discharge machines 30, such as a screw, incombustibles are discharged out of a system with the classifiers 32, such as the vibrating screen, and a bed material is returned to the fluid bed 26 in the fluidized bed furnace 24. [0015] As mentioned above, so that the aeration pipe 22 is allocated in two or more steps of upper and lower sides in the shape of staggered arrangement, and the large mass incombustibles from a municipal solid waste, industrial waste, etc. may pass between the aeration pipes 22 and may be discharged good from the lower part of the fluidized bed furnace 24, Also in the state where the large array pitch of the aeration pipe 22 was taken, since the fluidizing gas (air) which blows off from the air blowout hole 12 of the aeration pipe 22 is uniformly supplied to the section of the fluid bed 26, uniform and good mobilization of the fluid bed 26 is secured. That is, what is necessary is just to arrange the aeration pipe 22 in the shape of staggered arrangement to the down side (or on) so that mobilization of the fluid bed 26 may become uniform after extending the array pitch of the aeration pipe 22 so that large mass incombustibles may pass. Especially when the fluidized bed furnace 24 shown in drawing 9 is a partial combustion furnace (gasifier) in a garbage gasified melting furnace, It compares, although garbage load is about 1000-2000kg/m²h and the garbage load in the usual fluid bed incinerator is about 450kg/m²h, It is important to secure the aeration pipe interval by which the discharging efficiency of large mass incombustibles is not spoiled, maintaining mobilization uniform [the fluid bed] and good, since it becomes very big garbage load and the rate of the incombustibles in a furnace also increases. Although this embodiment explains the fluidized bed furnace which burns a municipal solid waste, industrial waste, etc., of course, it is also possible to apply the aeration pipe type air distribution machine arranged in the shape of staggered arrangement to other fluidized bed furnaces.

[0016] Drawing 10 shows the aeration pipe type air distribution machine of the fluidized bed furnace by the 4th gestalt of operation of this invention. In the aeration pipe type air distribution machine which formed the wear preventive plate, this embodiment allocates an aeration pipe in two or more steps (two steps of upper and lower sides as [Drawing 10] an example) of upper and lower sides in the shape of staggered arrangement. As shown in drawing 10, the aeration pipe 22 which established the air blowout hole 12 in the main part 10 of an aeration pipe, and attached the wear preventive plate 20 is allocated by two or more steps (two steps of upper and lower sides as [Drawing 10] an example) of upper and lower sides in the shape of staggered arrangement into the bed material in the fluidized bed furnace 24. As composition of an aeration pipe, the thing of composition of being shown in drawing 1, drawing 2, drawing 4 - drawing 8 is preferred. Other composition, operations, etc. are the same as that of the case of the 1st, 2nd, and 3rd gestalt of operation.

[0017]

- [Effect of the Invention] Since this invention is constituted as mentioned above, the following effects are done so.
- (1) Since a wear preventive plate is formed in the air blowout hole upper part of the flank of an aeration pipe an abbreviated horizontal direction or slanting above one and the stillness layer of a bed material is made to be formed in the aeration pipe upper part (fluid bed side of an aeration pipe), The collision to the aeration pipe of a bed material can be prevented, and wear by the bed material of an aeration pipe can be avoided.
- (2) The wear preventive plate is formed in an abbreviated horizontal direction or slanting above one, since the stillness layer of a bed material just covers an aeration pipe with the state of making an angle of repose, the weight of a stillness layer can be reduced substantially, it is possible in making thickness of the part and an aeration pipe thin, and a cost cut can be aimed at. Since a bed material does not collide with the wear preventive plate itself, a wear preventive plate is not worn out with a bed material.
- (3) Since mobilization of a bed material and combustibles becomes uniform after making an aeration pipe array pitch large so that large mass incombustibles may pass by allocating an aeration pipe in two or more steps of upper and lower sides in the shape of staggered arrangement, uniform and good mobilization and eccritic nature of large mass incombustibles can be realized simultaneously.

JPO and INPIT are not responsible for any damages caused by the use of this translation.

- 1. This document has been translated by computer. So the translation may not reflect the original precisely.
- 2.**** shows the word which can not be translated.
- 3.In the drawings, any words are not translated.

TECHNICAL FIELD

[Field of the Invention] This invention relates to the aeration pipe type air distribution machine in fluidized bed furnaces, such as a fluid bed incinerator.

It is related with the aeration pipe type air distribution machine of the fluidized bed furnace which can aim at prevention from wear of the main part of an aeration pipe, and can reconcile uniform and good mobilization and the eccritic nature of large mass incombustibles in detail.

JPO and INPIT are not responsible for any damages caused by the use of this translation.

- 1. This document has been translated by computer. So the translation may not reflect the original precisely.
- 2.**** shows the word which can not be translated.
- 3.In the drawings, any words are not translated.

PRIOR ART

[Description of the Prior Art]In fluidized bed furnaces, such as a fluid bed incinerator, the air distribution machine which consists of two or more aeration pipes in a furnace is allocated in one step at level surface state, The thing of structure which makes the fluid bed by which combustibles and bed materials, such as a municipal solid waste and industrial waste, are mobilized form in these aeration pipe upper part and in which made it make the packed bed of the bed material and incombustibles which descend from the fluid bed to the aeration pipe down side form is known. In the aeration pipe type air distribution machine used for the above fluidized bed furnaces, as shown in drawing 11, air blows off from the air blowout hole 12 established in the flank of the main part 10 of an aeration pipe, and a bed material and combustibles, such as silica sand, mobilize, but. The bed material 14 through which it circulates like the arrow A collided with the main part 10 of an aeration pipe, and was wearing the main part 10 of an aeration pipe.

[0003]As what prevents the collision to the aeration pipe of such a bed material, and aims at the measure against wear of an aeration pipe, the structure which provided the stagnation member for making the stillness layer of a bed material form in accordance with the pipe outer wall of an aeration pipe in the substantially vertical direction is indicated by JP,59-48432,U. The aeration pipe structure indicated to JP,59-48432,U, As shown in drawing 12 and drawing 13, by the stagnation member 16 of two sheets provided in the air blowout hole 12 upper part of the main part 10 of an aeration pipe in the substantially vertical direction. As the stillness layer 18 of a bed material is made to form in the pipe outer wall of the main part 10 (aeration pipe upper part) of an aeration pipe by the side of the fluid bed and the mobilized bed material does not carry out a direct collision to the main part 10 of an aeration pipe, prevention from wear of the main part 10 of an aeration pipe is aimed at.

JPO and INPIT are not responsible for any damages caused by the use of this translation.

- 1. This document has been translated by computer. So the translation may not reflect the original precisely.
- 2.**** shows the word which can not be translated.
- 3.In the drawings, any words are not translated.

EFFECT OF THE INVENTION

- [Effect of the Invention]Since this invention is constituted as mentioned above, the following effects are done so.
- (1) Since a wear preventive plate is formed in the air blowout hole upper part of the flank of an aeration pipe an abbreviated horizontal direction or slanting above one and the stillness layer of a bed material is made to be formed in the aeration pipe upper part (fluid bed side of an aeration pipe), The collision to the aeration pipe of a bed material can be prevented, and wear by the bed material of an aeration pipe can be avoided.
- (2) The wear preventive plate is formed in an abbreviated horizontal direction or slanting above one, since the stillness layer of a bed material just covers an aeration pipe with the state of making an angle of repose, the weight of a stillness layer can be reduced substantially, it is possible in making thickness of the part and an aeration pipe thin, and a cost cut can be aimed at. Since a bed material does not collide with the wear preventive plate itself, a wear preventive plate is not worn out with a bed material.
- (3) Since mobilization of a bed material and combustibles becomes uniform after making an aeration pipe array pitch large so that large mass incombustibles may pass by allocating an aeration pipe in two or more steps of upper and lower sides in the shape of staggered arrangement, uniform and good mobilization and eccritic nature of large mass incombustibles can be realized simultaneously.

JPO and INPIT are not responsible for any damages caused by the use of this translation.

- 1. This document has been translated by computer. So the translation may not reflect the original precisely.
- 2.*** shows the word which can not be translated.
- 3.In the drawings, any words are not translated.

TECHNICAL PROBLEM

[Problem(s) to be Solved by the Invention] However, in aeration pipe structure which was indicated to JP,59-48432,U. Since the stagnation member 16 is arranged in the substantially vertical direction as shown in drawing 12 and drawing 13. The amount of bed materials of the stillness layer 18 increases, there is a problem that the weight of the stillness layer 18 formed in the pipe outer wall upper part of the main part 10 of an aeration pipe becomes large more than needed, and stillness layer weight needs to thicken thickness of a large part and an aeration pipe, and also becomes a cost hike. Since it circulates through the bed material 14 like the arrow B as shown in drawing 12, the bed material 14 collides with the stagnation member 16, and makes stagnation member 16 the very thing worn out. [0005] In fluidized bed furnaces, such as a fluid bed incinerator, with the composition which arranges an aeration pipe to one step superficially. If it is necessary to enlarge an aeration pipe array pitch and an aeration pipe interval becomes large to such an extent that large mass incombustibles pass, it is difficult to realize simultaneously uniform and good mobilization and eccritic nature of large mass incombustibles from mobilization of a bed material and combustibles becoming uneven. [0006] This invention was made in view of above-mentioned many points, and the purpose of this invention, In the aeration pipe type air distribution machine used for fluidized bed furnaces, such as a fluid bed incinerator, So that the pipe outer wall of the aeration pipe upper part (fluid bed side of an aeration pipe) may be covered with the minimum amount of bed materials, As a bed material does not carry out a direct collision to an aeration pipe by making the stillness layer of a bed material form in the aeration pipe upper part, while it prevents wear of an aeration pipe, it is in providing the aeration pipe type air distribution machine of the fluidized bed furnace which reduces stillness layer weight and could be made to make thickness of the aeration pipe thin. After the purpose of this invention makes an aeration pipe array pitch large in the aeration pipe type air distribution machine used for fluidized bed furnaces, such as a fluid bed incinerator, so that large mass incombustibles may pass, Providing the aeration pipe type air distribution machine of the fluidized bed furnace it was made to become uniform has mobilization of a bed material and combustibles.

JPO and INPIT are not responsible for any damages caused by the use of this translation.

- 1. This document has been translated by computer. So the translation may not reflect the original precisely.
- 2.**** shows the word which can not be translated.
- 3.In the drawings, any words are not translated.

MEANS

[Means for Solving the Problem] In order to attain the above-mentioned purpose, an aeration pipe type air distribution machine of a fluidized bed furnace of this invention, As if the fluid bed for making the air distribution machine upper part which consists of two or more aeration pipes mobilize a bed material and combustibles is formed, both, In a fluidized bed furnace which formed in the air distribution machine bottom a packed bed of a bed material and incombustibles which descend from said fluid bed, A wear preventive plate for preventing wear of an aeration pipe to the air blowout hole up side of a flank of an aeration pipe is formed in an abbreviated horizontal direction or slanting above one, and it is characterized by making it make a stillness layer of a bed material which covers the aeration pipe upper part (fluid bed side of an aeration pipe) with a bed material form (refer to drawing 1 - drawing 8). In this case, as for a wear preventive plate, it is preferred to consider it as minimum length with which an aeration pipe is covered by stillness layer which makes an angle of repose peculiar to a bed material, or length a little longer than it. By covering an aeration pipe by a bed material stillness layer which makes an angle of repose, stillness layer weight can be reduced substantially.

[0008]An aeration pipe type air distribution machine of a fluidized bed furnace of this invention, As if the fluid bed for making the air distribution machine upper part which consists of two or more aeration pipes mobilize a bed material and combustibles is formed, both, In a fluidized bed furnace which formed in the air distribution machine bottom a packed bed of a bed material and incombustibles which descend from said fluid bed, it is characterized by allocating an aeration pipe in two or more steps of upper and lower sides in the shape of staggered arrangement (refer to drawing 9). Mobilization uniform [the fluid bed] and good is realizable, securing an aeration pipe interval through which large mass incombustibles pass by arranging an aeration pipe in the shape of staggered arrangement to two or more steps (for example, two steps of upper and lower sides) of upper and lower sides. The details are mentioned later. In an aeration pipe type air distribution machine which formed the above-mentioned wear preventive plate, it can also have composition which allocates an aeration pipe in two or more steps of upper and lower sides in the shape of staggered arrangement (refer to drawing 10).

[Embodiment of the Invention]Hereafter, an embodiment of the invention is described in detail. Drawing 1 - drawing 5 show the aeration pipe type air distribution machine of the fluidized bed furnace by the 1st gestalt of operation of this invention. This embodiment attaches a wear preventive plate to an abbreviated horizontal direction at the air blowout hole upper part of an aeration pipe flank. First, if the outline of the entire configuration of the fluidized bed furnace provided with the aeration pipe type air distribution machine is explained, as shown in drawing 3. The aeration pipe 22 which established the air blowout hole 12 in the main part 10 of an aeration pipe, and attached the wear preventive plate 20 is [two or more / (in drawing 3.)] in the bed material in the fluidized bed furnace 24. 5 burial is carried out as an example, by the fluidizing gas (air) which blows off from the air blowout hole 12 of each aeration pipe 22, with the aeration pipe 22 up side, combustibles, such as bed materials, such as silica sand, and a supplied municipal solid waste, and industrial waste, are mobilized, and the fluid bed 26 is formed. With the bed material and incombustibles which descend from the fluid bed 26 on the other hand with the aeration pipe 22 down side, it is formed by the packed bed 28, and the incombustibles and the bed material of the packed bed 28, It is extracted from the fluidized bed furnace 24 lower part with the discharge machines 30, such as a screw, incombustibles are discharged out of a system with the classifiers 32, such as the vibrating screen, and a bed material is returned to the fluid bed 26 in the fluidized bed furnace 24. Although the above-mentioned explanation has described the case where the fluidized bed furnace shown in <u>drawing 3</u> is a fluid bed incinerator, the aeration pipe type air distribution machine of this invention is applicable not only to a fluid bed incinerator but other fluidized bed furnaces of various kinds of.

[0010] The aeration pipe type air distribution machine used for such a fluidized bed furnace, As shown in drawing 1 and drawing 2, the two wear preventive plates 20a are attached to the abbreviated horizontal direction at the air blowout hole 12 upper part of the flank of the main part 10 of an aeration pipe, and the upper part (the fluid bed 26 side in drawing 3) of the main part 10 of an aeration pipe is covered with the stillness layer 18 of a bed material. An angle of repose with the stillness layer 18 of this bed material peculiar to a bed material (for example, when a bed material is silica sand) The main part 10 of an aeration pipe should just be covered with the state of making about 30 degrees, and also let the length of the wear preventive plate 20a be minimum length with which the main part 10 of an aeration pipe is covered by the stillness layer 18 which makes an angle of repose peculiar to a bed material, or length a little longer than it. Thereby, the weight of the stillness layer 18 is reduced substantially. And the bed material 14 through which it circulates like the arrow C even if fluidizing gas (air) blows off from the air blowout hole 12 and a bed material and combustibles, such as silica sand, mobilize, A direct collision is not carried out to the main part 10 of an aeration pipe by the stillness layer 18, and wear of the main part 10 of an aeration pipe by the bed material 14 is prevented effectively. Since the bed material of the air blowout hole 12 bottom forms the packed bed (packed bed 28 in drawing 3) and moreover circulates through the bed material 14 like the arrow C, the bed material 14 does not collide with the wear preventive plate 20a, and the wear preventive plate 20a itself is not worn out.

[0011]As shown in drawing 4, it is also possible to have composition as for which plural lines (two rows as [Drawing 4.] an example) establish the air blowout hole 12 in main part of aeration pipe 10 flank of the wear preventive plate 20a bottom. However, when using the high bed material (for example, silica sand) of abrasiveness, it is preferred to make the air blowout hole 12 into one row. When using the high bed material of abrasiveness, as shown in drawing 5, main part of aeration pipe 10 flank forms caudad the wear preventive plate 20b which lengthened length, and the pipe outer wall of the main part 10 of an aeration pipe can be broadly covered with the stillness layer 18 of a bed material. In this case, in order that a bed material may not collide with the lower part of the main part 10 of an aeration pipe, wear of the main part 10 of an aeration pipe wear of the main part 10 of an aeration pipe wear of the main part 10 of an aeration pipe so in the left half of an aeration pipe is omitted, other composition, operations, etc. are the same as that of the case of drawing 1.

[0012] Drawing 6 - drawing 8 show the aeration pipe type air distribution machine of the fluidized bed furnace by the 2nd gestalt of operation of this invention. This embodiment attaches a wear preventive plate to the air blowout hole upper part of an aeration pipe flank slanting above one. As shown in drawing 6, the wear preventive plate 20c is attached to the air blowout hole 12 upper part of the flank of the main part 10 of an aeration pipe slanting above one, and the upper part of the main part 10 of an aeration pipe is covered with the stillness layer 18 of a bed material. And even if fluidizing gas (air) blows off from the air blowout hole 12 and a bed material and combustibles mobilize, the direct collision of the bed material 14 through which it circulates like the arrow C is not carried out to the main part 10 of an aeration pipe by the stillness layer 18, and wear of the main part 10 of an aeration pipe by the bed material 14 is prevented effectively. Since the bed material of the air blowout hole 12 bottom forms the packed bed and moreover circulates through the bed material 14 like the arrow C, the bed material 14 does not collide with the wear preventive plate 20c, and the wear preventive plate 20c itself is not worn out.

[0013] As shown in drawing 7, it is also possible to have composition as for which plural lines (two rows as [Drawing 7] an example) establish the air blowout hole 12 in main part of aeration pipe 10 flank of

the wear preventive plate 20c bottom. However, when using the high bed material of abrasiveness, it is preferred to make the air blowout hole 12 into one row. When using the high bed material of abrasiveness, As shown in drawing 8, main part of aeration pipe 10 flank forms caudad the wear preventive plate 20d which lengthened length, The pipe outer wall of the main part 10 of an aeration pipe can be broadly covered with the stillness layer 18 of a bed material, and also it can avoid that the high bed material of abrasiveness collides with the lower part of the main part 10 of an aeration pipe, and wear of the lower part of the main part 10 of an aeration pipe, and wear of the composition in the left half of an aeration pipe is prevented effectively. At drawing 8, although the composition in the left half of an aeration pipe is omitted, other composition, operations, etc. are the same as that of the case of the 1st gestalt of operation. In drawing 1 - drawing 8, although the direct tabular wear preventive plate is shown, a curve board etc. are possible also for considering it as other shape.

[0014]Drawing 9 shows the aeration pipe type air distribution machine of the fluidized bed furnace by

the 3rd gestalt of operation of this invention. This embodiment allocates an aeration pipe in two or more steps (two steps of upper and lower sides as [Drawing 9] an example) of upper and lower sides in the shape of staggered arrangement. As shown in drawing 9, the aeration pipes 22 which established the air blowout hole 12 in the main part 10 of an aeration pipe are two or more steps (in drawing 9.) of upper and lower sides in the bed material in the fluidized bed furnace 24. It is allocated in two steps of upper and lower sides in the shape of staggered arrangement as an example, and by the fluidizing gas (air) which blows off from the air blowout hole 12 of each aeration pipe 22, with the aeration pipe 22 up side, combustibles, such as bed materials, such as silica sand, and a supplied municipal solid waste, and industrial waste, are mobilized, and the fluid bed 26 is formed. With the bed material and incombustibles which descend from the fluid bed 26, on the other hand with the aeration pipe 22 down side, it is formed by the packed bed 28, and the incombustibles and the bed material of the packed bed 28. It is extracted from the fluidized bed furnace 24 lower part with the discharge machines 30, such as a screw, incombustibles are discharged out of a system with the classifiers 32, such as the vibrating screen, and a bed material is returned to the fluid bed 26 in the fluidized bed furnace 24. [0015] As mentioned above, so that the aeration pipe 22 is allocated in two or more steps of upper and lower sides in the shape of staggered arrangement, and the large mass incombustibles from a municipal solid waste, industrial waste, etc. may pass between the aeration pipes 22 and may be discharged good from the lower part of the fluidized bed furnace 24, Also in the state where the large array pitch of the aeration pipe 22 was taken, since the fluidizing gas (air) which blows off from the air blowout hole 12 of the aeration pipe 22 is uniformly supplied to the section of the fluid bed 26, uniform and good mobilization of the fluid bed 26 is secured. That is, what is necessary is just to arrange the aeration pipe 22 in the shape of staggered arrangement to the down side (or on) so that mobilization of the fluid bed 26 may become uniform after extending the array pitch of the aeration pipe 22 so that large mass incombustibles may pass. Especially when the fluidized bed furnace 24 shown in drawing 9 is a partial

in the shape of staggered arrangement to other fluidized bed furnaces. [0016]Drawing 10 shows the aeration pipe type air distribution machine of the fluidized bed furnace by the 4th gestalt of operation of this invention. In the aeration pipe type air distribution machine which formed the wear preventive plate, this embodiment allocates an aeration pipe in two or more steps (two steps of upper and lower sides as [Drawing 10.] an example) of upper and lower sides in the shape of staggered arrangement. As shown in drawing 10, the aeration pipe 22 which established the air blowout hole 12 in the main part 10 of an aeration pipe, and attached the wear preventive plate 20 is allocated by

combustion furnace (gasifier) in a garbage gasified melting furnace, It compares, although garbage load is about 1000-2000kg/m²h and the garbage load in the usual fluid bed incinerator is about 450kg/m²h, It is important to secure the aeration pipe interval by which the discharging efficiency of large mass incombustibles is not spoiled, maintaining mobilization uniform [the fluid bed] and good, since it becomes very big garbage load and the rate of the incombustibles in a furnace also increases. Although this embodiment explains the fluidized bed furnace which burns a municipal solid waste, industrial waste, etc., of course, it is also possible to apply the aeration pipe type air distribution machine arranged

two or more steps (two steps of upper and lower sides as [Drawing 10] an example) of upper and lower sides in the shape of staggered arrangement into the bed material in the fluidized bed furnace 24. As composition of an aeration pipe, the thing of composition of being shown in drawing 1, drawing 2, drawing 4 - drawing 8 is preferred. Other composition, operations, etc. are the same as that of the case of the 1st, 2nd, and 3rd gestalt of operation.

JPO and INPIT are not responsible for any damages caused by the use of this translation.

- 1. This document has been translated by computer. So the translation may not reflect the original precisely.
- 2.*** shows the word which can not be translated.
- 3.In the drawings, any words are not translated.

DESCRIPTION OF DRAWINGS

[Brief Description of the Drawings]

<u>Drawing 1]</u>It is an expanded sectional view showing an example of the aeration pipe type air distribution machine of the fluidized bed furnace by the 1st gestalt of operation of this invention. [Drawing 2]It is a side view of the aeration pipe shown in drawing 1.

[Drawing 3]It is an outline lineblock diagram showing the entire configuration of the fluidized bed furnace using the aeration pipe type air distribution machine in the 1st gestalt of operation of this invention.

[Drawing 4]It is an expanded sectional view showing other examples of the aeration pipe type air distribution machine of the fluidized bed furnace by the 1st gestalt of operation of this invention. [Drawing 5]It is an expanded sectional view showing the example of further others of the aeration pipe type air distribution machine of the fluidized bed furnace by the 1st gestalt of operation of this invention.

[Drawing 6]It is an expanded sectional view showing an example of the aeration pipe type air distribution machine of the fluidized bed furnace by the 2nd gestalt of operation of this invention. [Drawing 7]It is an expanded sectional view showing other examples of the aeration pipe type air distribution machine of the fluidized bed furnace by the 2nd gestalt of operation of this invention. [Drawing 8]It is an expanded sectional view showing the example of further others of the aeration pipe type air distribution machine of the fluidized bed furnace by the 2nd gestalt of operation of this invention.

[Drawing 9]It is an outline lineblock diagram showing the circumference of the aeration pipe type air distribution machine of the fluidized bed furnace by the 3rd gestath of operation of this invention. Drawing 10]It is an outline lineblock diagram showing the circumference of the aeration pipe type air distribution machine of the fluidized bed furnace by the 4th gestalt of operation of this invention. [Drawing 11]It is an expanded sectional view showing an example of the aeration pipe type air distribution machine of the conventional fluidized bed furnace.

[Drawing 12] It is an expanded sectional view showing other examples of the aeration pipe type air distribution machine of the conventional fluidized bed furnace.

[Drawing 13] It is a side view of the aeration pipe shown in drawing 12.

[Description of Notations]

- 10 The main part of an aeration pipe
- 12 Air blowout hole
- 14 Bed material
- 16 Stagnation member
- 18 The stillness layer of a bed material
- 20, 20a, 20b, 20c, and 20d Wear preventive plate
- 22 Aeration pipe
- 24 Fluidized bed furnace
- 26 Fluid bed

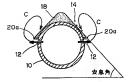
- 28 Packed bed
- 30 Discharge machine 32 Classifier

JPO and INPIT are not responsible for any damages caused by the use of this translation.

- 1. This document has been translated by computer. So the translation may not reflect the original precisely.
- 2.*** shows the word which can not be translated.
- 3.In the drawings, any words are not translated.

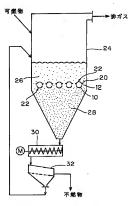
DRAWINGS

[Drawing 1]

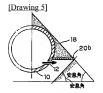




[Drawing 3]

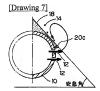






[Drawing 6]

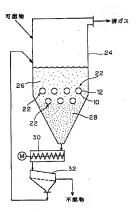




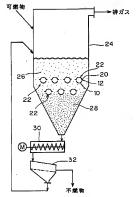
[Drawing 8]



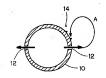
[Drawing 9]



[Drawing 10]



[Drawing 11]



[Drawing 12]



[Drawing 13]



JPO and INPIT are not responsible for any damages caused by the use of this translation.

- 1. This document has been translated by computer. So the translation may not reflect the original precisely.
- 2.*** shows the word which can not be translated.
- 3.In the drawings, any words are not translated.

WRITTEN AMENDMENT

----- [A written amendment]

[Filing date]February 15, Heisei 11

[The amendment 1]

[Document to be Amended] Specification

[Item(s) to be Amended]Claim 2

[Method of Amendment]Change

[Proposed Amendment]

[Claim 2]As if the fluid bed for making the air distribution machine upper part which consists of two or more aeration pipes mobilize a bed material and combustibles is formed, both, After making an aeration pipe array pitch large in a fluidized bed furnace which formed in the air distribution machine bottom a packed bed of a bed material and incombustibles which descend from said fluid bed so that large mass incombustibles may pass, An aeration pipe type air distribution machine of a fluidized bed furnace characterized by allocating an aeration pipe in two or more steps of upper and lower sides in the shape of staggered arrangement so that mobilization of a bed material and combustibles may become uniform.

[The amendment 2]

Document to be Amended Specification

[Item(s) to be Amended]0008

[Method of Amendment]Change

[Proposed Amendment]

[0008]The aeration pipe type air distribution machine of the fluidized bed furnace of this invention, As if the fluid bed for making the air distribution machine upper part which consists of two or more aeration pipes mobilize a bed material and combustibles is formed, both, After making an aeration pipe array pitch large in the fluidized bed furnace which formed in the air distribution machine bottom the packed bed of the bed material and incombustibles which descend from said fluid bed so that large mass incombustibles may pass, It is characterized by allocating an aeration pipe in two or more steps of upper and lower sides in the shape of staggered arrangement so that mobilization of a bed material and combustibles may become uniform (refer to drawing. 9). Mobilization uniform [the fluid bed] and good is realizable, securing the aeration pipe interval through which large mass incombustibles pass by arranging an aeration pipe in the shape of staggered arrangement to two or more steps (for example, two steps of upper and lower sides) of upper and lower sides). In the aeration pipe type air distribution machine which formed the above-mentioned wear preventive plate, it can also have composition which allocates an aeration pipe in two or more steps of upper and lower sides in the shape of staggered arrangement (refer to drawing 10).